

令和6年度 公文書管理関連予算（案）について

令和5年12月22日
内閣府

1. 総額 : 62.7 億円 (5年度 : 41.8 億円)

① 内閣府 : 36.7 億円 (5年度 : 17.4 億円)
〈公文書管理課 : 36.4 億円 公文書監察室 : 0.2 億円〉

② 国立公文書館 : 26.0 億円 (5年度 : 24.4 億円)

2. 主な内容

(1) 新たな国立公文書館施設の整備 : 35.8 億円 (5年度 : 16.4 億円)

- ・新館建設工事 (32.9 億円)
(5年で総額 494.4 億円の初年度)
- ・新館展示設計 (0 億円)
(3年で総額 2.8 億円の初年度)
- ・埋蔵文化財調査業務 (2.9 億円)

(2) 公文書等管理政策に必要な経費 : 0.9 億円 (5年度 : 0.9 億円)

- ・国立公文書館の展示・運営の在り方調査検討経費 (0.4 億円)
- ・公文書管理適正化のための研修・監察 等 (0.5 億円)

(3) 国立公文書館の運営に必要な経費 : 26.0 億円 (5年度 : 24.4 億円)

- ・運営費交付金 (25.7 億円)
- ・新館に向けた機能強化のための補助金を創設 (0.3 億円)
(2年で総額 2.3 億円 6年度 0.3 億円 7年度 2.0 億円)
(主な内訳)
 - ・新館を見据えた新たな特別展の実施 (0.6 億円) 【新規】
ー特別展 (子供向け関連イベント、学習コンテンツ製作等含む) の実施
 - ・デジタル技術の活用 (2.3 億円) 【拡充】
ーデジタルアーカイブの拡充、利用手順のオンライン化の検討等
 - ・外国との連携 (0.3 億円) 【新規】
ー国際公文書館会議東アジア地域支部理事会及びセミナー日本開催等
 - ・新館に向けた人員体制の強化<定員 20 名増> (1.3 億円) 【拡充】